

■慈本尼 尼僧。江戸期随一といわれる。

じぼんに
間宮海峡発見1808 = 三河国幡豆郡駿馬の間宮嘉七の妹ときの娘。本名たき。生後15日で母が変死し、
吉田村の杉山伊七に養われ、

・ ・ ・ ・ ・ 1815 = 7歳：子守奉公に出る。

杉田玄白没・1817 = 9歳：
水野忠成老中1818 = 10歳：

ｼｰﾎﾞ 肝鳴滝塾1824 = 16歳： 福泉寺に詣で、徳住上人の教えを聴き感動、終夜念仏を唱える。

・ ・ ・ ・ ・ 1826 = 18歳：
日本外史・ ・ 1827 = 19歳： *専長寺普空上人により得度剃髪、徳普貞本と名づけられる。剛毅な性格で苦行を積み、名僧豪瀬律師に師事。三ヶ根山で30日の断食念仏をし、師から慈本豪英の名をもらう。

ｼｰﾎﾞ 肝事件・1828 = 20歳： 東城の長福寺看主となり、薬師堂で不臥念仏し地獄極楽の霊夢を見る。
毎月八日月次説法を行い、信者が多く集まる。

富嶽三十六景1831 = 23歳： *東加茂郡則定村羅漢山の洞窟で千日の別時念仏、終って往復徒歩、一足のわらじで信濃善光寺に詣でる。

天保大飢饉始1833 = 25歳： 下山し駿馬に帰り、

滑稽+人情本 1835 = 27歳： *この年までに真珠庵を再建、同庵中興の祖となり、

大塩平八郎乱1837 = 29歳：

天保改革終・1844 = 36歳：
阿部正弘首座1845 = 37歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1847 = 39歳： 没した。
真珠庵に画像がある。